



複合施設のメリットを活かす方法を提案

9月25日(火)、交流センターで第3回ワークショップを行いました。

今回のワークショップは、複合施設のメリットを活かすための管理運営について、施設間の連携による事業やその実現に向けた方策を考えることです。

はじめに、施設の整備に関する実施設計の完了と今後のスケジュールについての報告を受けました。続いて、前回までのワークショップでの検討を基に整理された全体の管理運営方針(案)について説明を受け、さらに磨き上げるためにグループで意見交換を行いました。



【完成した実施設計の外観イメージ】

連携やつながりによって相乗効果や波及効果を生み出す企画を提案

後半は、「図書館」、「ホール」、「市民センター」、「子育て支援施設」の4グループに分かれ、各施設が他の施設と連携して行う事業の提案を行いながら、施設同士の結びつきや協力体制について話し合いました。

グループでの検討の後、参加者同士で共有を図るために、それぞれのグループで出された提案や意見を紹介しました。

図書館グループでは、「子育て支援との連携による読み聞かせ」、「図書カードでの商店街の割引制度」、「鹿角市を大事にする子どもを育てるための学校との連携」、ホールグループでは、「ホールでの公演と図書館展示資料との連携」、「公演の際のリハーサル室、控室としての市民センターを利用」、「子どもや母親向けの公演」などが出されました。

また、市民センターグループでは、「こもれび広場を何でもできるスペースに」、「周辺自治会や商店街との連携」、「情報の共有やイベント調整のための連絡協議会の設置」、子育て支援施設では、「講座の共同開催」、「図書館利用と託児との連携」、「ホールでの催し(上映)を活用した結婚支援、少子化支援」などが提案されました。

今回は、これまで出された事業・企画の実現や複合施設のメリットを活かすための管理運営体制のあり方について検討します。

◆これからのワークショップは次の日程で開催します◆

■ 第4回「管理運営方式の検討」

10月30日(火) 午後6時30分【場所：鹿角市交流センター】

■ 第5回「市民サポートの提案」

11月29日(木) 午後6時30分【場所：鹿角市交流センター】

ワークショップへの参加は途中からでも可能です。参加ご希望の方は下記担当までお問い合わせください。

このニュースへのご意見、ご感想をお寄せ下さい。

政策企画課政策推進班

TEL 0186-30-0292

学習文化交流施設

検索

E-mail: seisaku@city.kazuno.lg.jp

FAX 0186-30-1122



【ホールグループの発表】



【図書館グループの発表】